

ありがとう！鎌足保育園



令和 5 年 3 月 31 日

昭和 50 年 4 月 1 日に開園し、これまで多くのお子様方をお預かりしてきた鎌足保育園。

園庭の桜の木は、春には子どもたちの元気な声とともに花を咲き誇らせ、夏にはたくさんの葉を茂らせ木陰を作り、秋には赤やオレンジの落ち葉を使って遊び、冬は寒さに耐えて子どもたちのためにつぼみが花を咲かせる準備をしてくれていました。

このたび、令和 5 年 3 月末日をもちまして、鎌足保育園が閉園いたしました。

48 年間という長きにわたり、保護者の皆様や地域の皆様、子どもたちの元気な声や笑顔に支えられたおかげで、これまで続けることができました。

子どもたちのためにご支援をいただいた全ての皆様に感謝申し上げるとともに、ここに記念誌を作成いたしました。

ご協力いただいた全ての皆様に感謝申し上げます。

目 次

１・・・健康こども部長あいさつ

２・・・健康こども部次長、こども保育課長あいさつ

３・・・地域の方からのメッセージ

４・・・令和 3 年度鎌足保育園園長あいさつ

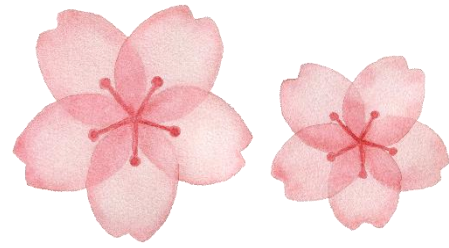
５・・・歴代卒園児からのメッセージ

６・・・歴代保育士からのメッセージ

７・・・おわりに



ごあいさつ



健康こども部長 鶴岡 賢一

昭和50年の開園から多くの子どもたちの成長を支え、この保育園から巣立って行った園児の思い出が詰まっております鎌足保育園ですが、令和5年3月末日をもちまして閉園する運びとなりました。

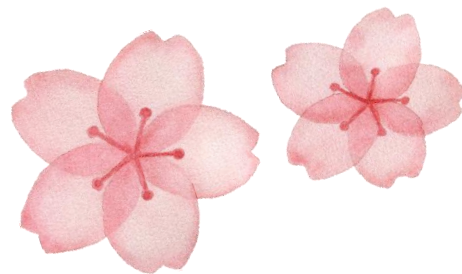
多くの卒園児と保護者の皆様、勤務させていただきました職員が鎌足保育園で健やかな日々、朗らかな日々を過ごすことができたことに感謝申し上げます。

鎌足保育園は、これまで地域の皆様の温かい見守りとご支援をいただいておりますが、園舎の耐震強度などの諸課題もあり、ご期待に沿えず閉園することをお詫び申し上げます。

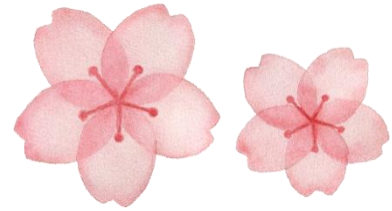
事情やむを得ないものと考えながらも、一方では、その長い歴史を閉じさせていただくことになりましたことは、名残惜しい気持ちもいっぱいでございます。

鎌足保育園の特色であった自然の豊かさを活かした子育てを、今後は他の地域での子育てにも参考とし継承してまいりたいと考えております。

未来を担う子どもたちの健やかな成長を願うとともに、鎌足保育園に関わっていただきました皆様のご健勝、ご多幸を心よりお祈り申し上げます。



ごあいさつ



健康こども部次長 阿津 直人

開園以来地域に根差した保育園として皆様からご支援を賜り、子どもたちは様々な体験をすることができ、園舎が小学校の近隣にあることから小学校へ入学した卒園児との交流を深める中で保育だけにとどまらず、これから迎える義務教育の基礎を培うことができました。

鎌足保育園が、今まで613人の子どもたちの卒園の巣立ちを見守ってこられたことは、保護者の皆様、地域の皆様のご支援・ご協力があったのことに改めて感謝を申し上げます。

最後に子どもたちの健やかな成長を願うとともに、皆様のご健勝とご多幸をお祈りいたします。

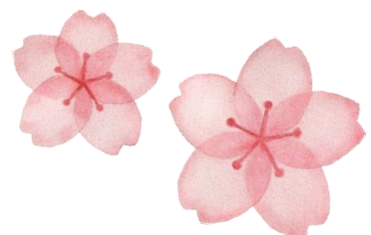
健康こども部 こども保育課長 石渡 雅浩

鎌足保育園は、小規模ならではのゆったりとした環境で子どもたちが毎日のびのびと過ごしており、令和2年度に園舎の耐震強度不足により鎌足小学校をお借りして保育を行った際にも、変わらず過ごすことができました。

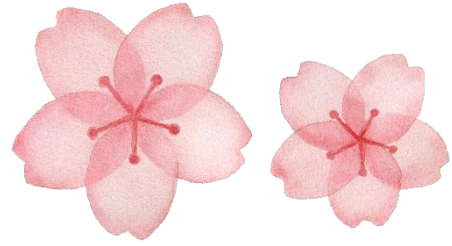
子どもたちへ地域の皆様、鎌足小学校職員の皆様の温かい見守りとご支援をいただいたことにより、ゆとりのある保育を実践できましたことを改めて感謝申し上げます。

鎌足保育園での地域の皆様との交流は、子どもたちの豊かな感性を育み、今後の大きな力となり、自身への未来へ向けた歩みの糧となってくれることと思います。

子どもたちの明るい未来とこれまでご支援賜りました保護者の皆様、地域の皆様のご繁栄を心から祈念申し上げます。



ごあいさつ



令和 3 年度鎌足保育園園長

關口 恵美子

鎌足といえはまず、桜。

山いっぱい広がる春の風景が思い出されます。豊かな自然は季節ごとに多くの楽しみをもたらしました。

着任して接した鎌足保育園の子どもたちは、おおらかで友だちとよく遊び仲良しでした。

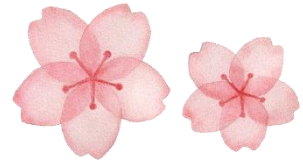
声をかけると少しだけ恥ずかしがる様子を見せましたが、次に会うときには楽しみにしてくれたような人懐っこい笑顔で迎え入れてくれました。

子どもたちは日々の生活の中から、自然の不思議や発見、いろいろと挑戦して少しずつできることや得意なことを増やしていました。

保護者の皆様をはじめとして、鎌足小学校、地域の皆様に温かく見守られてたくましく成長した卒園児を送りだせたことは本当に嬉しく感謝しております。

これから鎌足保育園の思い出として、こどもたちの笑顔と温かい気持ちを私の心に大切にしまっておこうと思います。





地域の方から・・・

石井 光明 様

鎌足保育園が閉園するにあたり、ご挨拶申し上げます。関係者の皆様のご尽力により素晴らしい活動が続けられてきた事、本当にありがとうございました。

自然豊かで心優しい地域の皆様に見守って頂きながら、子どもたちはすくすくと育っていききました。

田んぼのあぜ道をはしゃいで走り生き物を探したり、四季の野山で草花をお土産にと一生懸命収穫する子どもたちの姿を見て、ほのぼのとした気持ちでいっぱいでした。

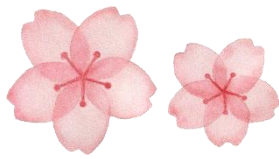
保育園の見える東の山で仕事をしていると、園庭からは優しい先生方の声や元気でかわいい声で呼び合って走り回っている子どもの姿がなんとも微笑ましく幸せな時間を過ごさせて頂きました。

これまで何十年の間、多くの園児が遊び育った親しみのある保育園がなくなってしまう寂しさでいっぱいですし、これまで歩んだ保育園の歴史を受け継ぎ、刻んでいったほしかった。

我が子たちが通った保育園にまた、次の世代の子どもたちと共に目を向けて、思い出を作り続けてもらいたかったと強く感じています。

鎌足の素晴らしい自然の中で、いろんなことを経験して大きくなった子どもたち、これからの成長がとても楽しみです。





木更津市立鎌足小学校校長

泉 隆史 様

令和2年の12月ごろ、こども保育課様より、本校の空き教室の有無及び訪問しての視察のお問い合わせの電話をいただきました。聞けば、鎌足保育園を小学校内で開園したいとのことでした。

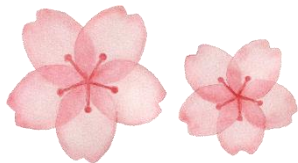
全く寝耳に水の話でしたが、すぐに私は、保育・小学校の連携について思いを巡らせていました。

園児にとって、小学校の校舎で生活することは、次年度の入学に際して壁を低くするものであり、スムーズな移行に役立つはずだとも感じました。

迎えて令和3年度、1年間だけの期間限定、そして年長児3名だけで鎌足小学校内に鎌足保育園が開園しました。

振り返れば、多くの行事を共有することができました。合同で体育のサッカー教室をしたり、生活科の中で一緒にいも苗を植え、収穫祭をしたりしました。何より、同じ校舎内に園児がいるだけで、自然と園児と児童の交流が生まれ、児童に思いやりの心が育ちました。

あらためて貴重な機会であったと、心より感謝申し上げます。



木更津市立鎌足公民館館長

園児の皆さん、ありがとう

佐藤 千明 様

鎌足保育園は鎌足公民館のお隣さんで、コロナの感染前には園児の皆さんとの交流もたくさんありました。

クリスマス会でサンタ役をやり、食事を一緒にしたこと。

『乳幼児のどんぐり山の親子クラブ』全員で訪問して一緒にリズム遊びなどをしたこと。

園庭脇を歩くと手を振ってくれたりお話をしてくれたりするなど、鎌足保育園の園児の皆さんにはいつも癒されていました。

小学校に上がっても見かけるとお辞儀をしてくれ、みんな素直にすくすくと成長しているなど感じました。

これも少人数教育と周辺の環境、そして何より指導された先生方や保護者の皆さんのおかげだと思います。

鎌足保育園が終わるのは寂しいですが、そこで育った子どもたちにはきっと素敵な未来が待っていると思います。

ありがとうございました。

卒園したみなさんから・・・

私の一番の思い出は、夏に行った泥遊びです。
毎日、体じゅうどろんこになるまで遊んで、とっても楽しかったからです。
そして、優しい先生方のおかげで楽しく通うことができました。ありがとうございました。

大好きな鎌足保育園！
今まで本当にありがとう。

第42回卒園児（平成29年度） 杏奈

とにかく自然が豊かでした。
つばみ組の前のあじさいには、いつも蛙やナナフシがいました。
花壇の石をひっくり返すとたくさんダンゴムシがいました。
おやつや給食が手作りで美味しかったです。
他にも、運動会の『やっさいもっさい』だったり、節分、クリスマス会などがすごく思い出に残っています。

第40回卒園児（平成27年度） 里恵

つばみ組の時に大きなベビーカーで先生に毎朝、散歩に連れて行ってもらったのが楽しかった。
みんなでパフェやケーキの絵を描いたのが、おもしろかった。
先生はみんな絵が上手だった。

第43回卒園児（平成30年度） マカロン

今までありがとうございました。なくなっちゃうのは寂しいです。

第46回卒園児（令和3年度） たろう



ほいくえんで「とげ」がささってたいへんだった。
きゅうしょくの先生とクッキーを作ってたのしかった。
どろんこあそびはきもちよかった。
はっぴよう会のれんしゅうはむずかしかった。
はじめての豆まきはこわくて豆もなげられなくてないていた。
そつえんしきのときは もどれないと思ってなきそうになった。
春になるとつくしがいっぱいいた。
ほいくえんにはおもしろい「友だち」がいっぱいいた。
ほいくえんのごはんはすごくおいしかった。
ほいくえんはこわさないでほしい。
たいふうのときはていでんになってあつかった。
みんなにまたあいたい。
さいごのげきのとき ぼくは げきのしかいをした。
はじめてのげきはきんちょうして外が見たくなった。
がっしょうの時は、ぼくは小だいこをした。



第45回卒園児（令和元年度） 大鐘 奏澄

お世話になりました。ありがとうございました。

第47回卒園児（令和3年度） 大岩 真央

みんなと歩くお散歩が楽しかったです♡

第46回卒園児（令和3年度） わかめ



保育園の思い出。

ぼくはほいくえんのうんどうかいで、パパと手をつないではしったのがたのしかったです。

あと、ブランコと大きくなったやさいをみんなでとったり、『ツマグロヒョウモン』のようちゅうが大きくなるのをみるのが楽しかったです。

また、えんていであそびたかったです。

第47回卒園児（令和3年度） 鈴木 悠希

保育園の思い出42年前！

私も保育園は鎌足保育園に行っていました。

人見知りをして、初めての日は部屋の隅で泣いて、同じ組の子が『パイの実』を持ってきてくれたことを今でも覚えています。

その子とはいまでも友だちで連絡を取り合っています。

他と比べると人数が少ないかもしれないけどとってもいい事だらけでした。

その保育園に自分の子どもを通わせることができてとてもよかったです。

市の方々には転園せずにご迷惑をおかけしたかもしれませんが、鎌足保育園を卒園させてあげられたので本当によかったです。

前を通ると未だに自分の時と子どもの保育園生活を思い出せます。

鎌足保育園、お疲れ様でした。

第6回卒園児（昭和55年度） 鈴木マキ（旧姓 栗原）



歴代職員から・・・

ありがとう鎌足保育園

桜の花が咲くこの時期、花びらが園庭に舞っていた鎌足保育園を思い出します。四季折々を感じられる豊かな自然の中で子どもたちの声が響いていたあの頃、今では懐かしく思えます。

鎌足保育園で私の次女は４年間お世話になりました。

４年間で沢山の思い出がある中、楽しいエピソードがあります。娘の初めての運動会、大根と人参をバトン代わりに使った紅白リレーには思わず家族で笑ってしまいました。先生方のアイデアには感動するばかりでした。３歳を迎えた娘が元気一杯に走ったり、踊ったりの運動会は私たち家族のかけがえのない思い出となりました。

その他、沢山の思い出を胸に娘は小学校へ入学しました。当時の先生方には感謝するばかりです。

保育士として私は１年間だけの勤務でしたが、忘れられないエピソードがあります。

梨農家で当時、私が担当していた女の子が登園してニコニコ顔でリュックサックから大きな梨を小さな手で差し出してくれました。

今でもその女の子の笑顔は鮮明に憶えています。

「お父さんが作る梨は美味しいんだよ」

「そうなんだ、先生も食べてみたいな～」

そんな会話をしたことを忘れないで、大切な梨を持ってきてくれてビックリするやら嬉しい思いでした。

保護者の方、子どもたちとは１年間だけでしたが、とても濃厚な時間を過ごすことができたと思っています。

豊かな自然がたくさんあり、木の温もりがある園舎、子どもが育つ大切な環境に恵まれ、娘がお世話になり、私も勤務できたことは我が家の大切な思い出です。

閉園になることはとても寂しく感じますが、沢山の思い出はずっと残ります。

桜の花が咲くこの時期は、これからも鎌足保育園のことを思い出します。

沢山の思い出をありがとうございました、鎌足保育園！！

保育士 林 美也子

四季の自然やたくさんの生き物を発見し、触れることで広がっていく子どもたちの輪は、鎌足ならではの貴重な時間、経験でした。

保育士 清田 瞳(旧姓 大森)

私は木更津市の栄養士として 36 年勤務させていただきました。
なんとそのうちの 12 年、1/3 は鎌足でした。
鎌足保育園に 2 年、鎌足小学校に 10 年、大変お世話になり、私にとって
『大好きで大切な場所』です。
今でも自然豊かな明るい子どもたちの笑顔を思い出します。
鎌足保育園が閉園してしまうのは寂しいですが、きっと沢山の方々の記憶に
一生涯残ることでしょう！

栄養士 刈込 ひろ美



豊かな自然に恵まれた鎌足保育園。
散歩では四季折々の自然の中を遠くまでたくさん歩き、高倉観音へも行きました。
その中でも一番に思い浮かぶのは、園庭の満開の桜の下で遊ぶ子どもたちです。
桜吹雪の中での子どもたちの笑顔は、色褪せない思い出の一枚です。

保育士 伊藤 みさ子

自然豊かな鎌足保育園。
きれいな桜のトンネルの散歩、夏はどろんこになって遊んだね！
運動会やドングリ拾い。雪の積もった園庭で雪合戦。
みんな楽しい思い出です。何よりみんなの笑顔が大好きです。いつまでも忘れません。

保育士 石井 滋子

鎌足の四季折々の美しさは、離れた後も巡り来る季節に、今も鮮明に蘇ります。
自然豊かな園舎とお別れするのは、とても寂しいですが、園児を送り出す気持ちと同様、幸せな時間をありがとうと贈りたいです。
2 度の鎌足保育園勤務、そして 2 人の息子たちの大切な幼少期にたくさんの思い出を刻ませていただき感謝の思いでいっぱいです。
また、人と人が繋がる鎌足地域の温かさも決して忘れません。
お世話になった方々、本当にありがとうございました。

保育士 高田 幸子

木更津中心部の保育園から異動してきた当初はその環境に驚いたのを覚えています。
自然にあふれる周辺環境で公園といっても昔は遊具はなく、自然を生かした草花遊びや丘の駆け登り競走などをして遊びました。
散歩では道の中央にへびがいて、あえなく引き返したこともありました。
夏は日差しを近く感じ、ジリジリとした暑さが厳しいものの、夜になると園舎の外灯にカブトムシやクワガタが集まるので、早朝に捕まえ、子どもたちと観察を楽しむことが日課になっていました。
一方、冬は保育室内でも寒く、早番で出勤すると室内に干してある洗濯物が板のように凍っていたこともありました。園庭では氷作りの実験を繰り返し楽しみました。どんな容器に入れたら凍りやすいのか、どこに置くと凍るのか、子どもたちといろいろ試しました。登園時に保育室に来るより先に氷を確認し、「先生、氷できてるよ!」と目を輝かせて報告する子どもたちの顔が鮮明に思い出されます。
大自然の中、時間がゆっくりと流れている鎌足保育園で子どもたちと過ごした日々は楽しい時間でした。
閉園ということで愛惜の思いですが、鎌足保育園に関わったすべての子どもたちが思い出を胸に心豊かで健やかに成長していってくれることを願っております。

保育士 唐田 恵美(旧姓 高橋)

鳥のさえずりを聴きながらの「野山の散歩」や保護者会や地域の方々のご協力で「畑の収穫体験」や「親子陶芸教室」など、四季折々の自然豊かな環境の中で、子どもたちと一緒に五感を開き多様な経験ができたことに感謝しています。

保育士 石塚 文江

ありがとう！鎌足保育園🌸
春、桜と菜の花に迎えられて登園してくる子どもたちの笑顔が思い出されます。
たくさん歩いて散歩に行きましたね。
トマト狩りやタケノコ掘り。コスモス摘み。冬は雪滑り。
自然豊かに囲まれた鎌足ならではのお楽しみがたくさんありました。
鎌足小学校で過ごした日々も懐かしいですね。
鎌足保育園の全卒園児が、
それぞれの場所で生き生きと過ごすことができますように!!!

保育士 栗山 とも子

広い園庭で、子どもたちと追いかけてっこをしたこと。
見つけた幼虫を蝶になるまで飼育し、みんなで飛び立たせたこと。
いろいろな草花を摘みながら、田んぼ道を散歩したこと。
みんなで力を合わせて取り組んだ運動会や発表会。
そしてなにより自然豊かな鎌足保育園で、のびのびと遊ぶ子どもたちの笑顔。
いつまでも、忘れません。
たくさんの思い出をありがとうございました。

保育士 中平 有美



鎌足保育園閉園にあたり、感謝と惜別の気持ちでいっぱいです。
私事になりますが、鎌足保育園にお世話になりましたのは2015年度から2019年度の5年間です。
赴任の日、満開の桜の美しさに感動したことは今でも覚えています。
鎌足保育園の子どもたちは、豊かな自然の中でたくさん散歩をしました。
春は桜の下を歩きタケノコを見つけダム公園で芝滑り、田んぼのオタマジャクシがカエルに成長する様子を観察し、秋はコスモスやススキを見つけ、冬は氷や霜柱を見つけて歩きました。
公民館サークルのご指導による陶芸教室、種から育てた藍を使っての藍染、鎌足農園で収穫しただいこんを使っての切り干し大根づくりなど地域の方の見守りの中でいろいろな経験をして、明るくのびのびと過ごしました。
家庭的な雰囲気の中できょうだいのような関係を築き、お互いを思いやり成長していく子どもたちと過ごした日々は私の宝物です。
地域に愛された鎌足保育園が閉園するのは寂しいかぎりですが、卒園児が保育園で過ごした楽しい思い出に誇りを持ち、学校や社会で活躍されるよう、いつまでも見守っていきたいと思います。
最後に48年間鎌足保育園を支えていただいた地域の方々のご支援に厚く感謝を申し上げますと共に、皆様方の益々のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。

保育士 龍崎 真弓

自然豊かな大好きな保育園でした。

祖父母の方の人柄が子どもたちに反映されているのか素朴な子が多くみられ、とてもほのぼのとした印象でした。

春は保育園の周りを桜で囲まれ、園庭が花びらで一面ピンクになった時は感動したものです。地域の方の協力でノビルやふきのとう、栗拾い、トマト狩りをして給食で食したのも他園にはない思い出です。

ダム公園での土手滑りや雪山での段ボールでのそり遊び、大声を出して子どもたちと笑い楽しんだものです。

5年間という間でしたが、私の保育生活の中で1番思いの強い時間でした。

時代とともに寂しくなりますが、一生忘れない素敵なおとときを過ごせたこと幸せでした。

ありがとう、鎌足保育園。

保育士 鈴木 美恵子



鎌足保育園の閉園と聞き、桜やひまわり、フェンス沿いの朝顔やコスモスなど、いつも花に囲まれて楽しむ子どもたちの様子が思い浮かびました。

私自身は一年と短い間でしたが、園庭では野菜をたくさん育て、大きくなる様子を楽しんだり、鎌足小学校で過ごすようになってからは、ハロウインの仮装をして校長室に遊びに行ったり、公民館や小学校の先生方に大変良くしていただいて、子どもたちと共に豊かな時間を過ごすことができました。

閉園は寂しいけれど、関わる全ての皆様の記憶にずっと残ると思います。

栄養士 大野 照美

鎌足保育園には3年間勤務しました。

豊かな自然の中で、地域の方々の温かさに見守られ、素直でかわいい子どもたちと楽しく過ごせたことは、私の大切な思い出です。

みんなで散歩に行った時の、鎌足の桜の美しさは忘れられません。

今まで、ありがとうございました。

保育士 保坂 明日香



平成20年度から3年間勤務させていただきました。

毎年園庭の桜と共に卒園そして入園式を迎えていました。

私にとっては自然がいっぱいの鎌足保育園が大好きでした。

たくさん思い出がありますが、その中でも園舎屋根の改修工事の時は鎌足小学校の図書室で過ごしました。ちょっぴりお兄さんお姉さんになった気分でしたね。

大きな地震の時は園庭にみんなで避難し、どこで何が起こったのかわからず公民館に確かめに行きました。幸い、ケガや被害もなく夕方には保護者の方々全員がお迎えに来てくださり、各々職場や通勤も大変だったでしょうに本当に皆様のご協力に感謝、感謝でした。

地域の皆様にもいつもあたたかく見守っていただきありがとうございました。うれしい時も何か困った時も園舎の壁にトトロがひょっこり出てきてくれるようなそんな雰囲気の方が大好きでした。

今、みごとな桜に見送られて鎌足保育園が卒園を迎えるのですね。

今までのたくさんの感謝をこめて

「ありがとう そして さようなら 鎌足保育園」

保育士 藪下 恵子

市役所に奉職して最初の仕事为新設された鎌足保育園の掃除でした。期待にワクワクしたことが昨日のようです。48 年経つと思い、込み上げるものがあります。

私は今も保育士をしています。

生涯現役で生きていくつもりです。

ありがとうございました。

保育士 昭和 50 年 4 月採用 堀切 洋子



思い出

鎌足保育園は自然豊かで特に園庭にある桜が咲くと見事でその下で食べる給食はいつもと違って特別でした。

そのうち花が散って来ると、園庭全体が花のじゅうたんとなり綺麗で、ほうきで掃くのがもったいないくらいでした。

また門を出ると、目の前に山があり、タケノコ取り、栗拾い、春にはふきのとうなど山菜が採れ、時には給食で食べたりもしました。

午前中は未満児と3歳児でいろいろなところに散歩に行きましたが、特に石井さん宅に伺い、そこにある遊具でよく遊ばせていただきました。時には、そこでお菓子をいただきおやつタイムになることもありました。

4、5歳児との散歩になると、少し遠出をし、暁星国際高校まで行きました。

特に思い出になっていることは、いちご狩り。未満児もつれていきました。2歳未満児は4、5歳児のお土産でいいのではと思いつつ歩いていきました。ハウスに入り、自分で採ったいちごを食べて嬉しそうでした。私もいただき、そのいちごがおいしかったこと。

行事も公民館活動の中に入れていただき、親子陶芸教室などもあり、親子で協力して作品を作りました。できあがった作品は公民館の文化祭に展示し出来栄をみていただきました。

今思い出しても少人数の保育園ならではの楽しみがたくさんあり、また地域の人々の温かさに触れることが多々あり、子どもたちの成長を一緒に見守りました。

保育士 加藤 せい子

鎌足保育園48年の歴史の中、私は計9年間お世話になりました。

『おもいで』平成2年3月

『たびだち』平成4年3月

『はじめのいっぽ』平成22年3月

ゆり組（年長組）を担当した時の卒園文集のタイトルです。

ページをめくると、一気に鎌足保育園で過ごしたあの日、あの時が、子どもたちのキラキラした笑顔と共によみがえってきます。

大きくなったら「トラックのうんてんしゅになりたい」「かしゅになりたい」「サッカーのせんしゅになりたい」「かけっこがはやくになりたい」・・・みんなの夢がしっかりとした字で書かれています。あの頃の夢、覚えているかな？ 叶えられたかな？

毎日のようにお散歩して楽しかったよね。

あぜ道で摘んだふきのとうを天ぷらにして春のほろ苦さを味わいました。

帰る時間を忘れてしまうほど、ザリガニやカエルを捕まえることに夢中になりました。

「寄っていきな〜」と、庭先の縁台でおやつをごちそうになったこともありました。

ミニトマト狩りでは、ハウスまでの長い道のりをみんなで頑張って歩きました。

竹の子掘りや、大根、さつま芋など野菜の収穫体験もさせてもらいました。

鎌足公民館とのタイアップによる行事は、刺激になったよね。

陶芸教室は、後に親子参加となり、脈々と続く鎌足保育園ならではの伝統行事となりました。初めての年に作った器は、今も大切に使っています。

老人クラブの方のご指導で竹馬にも挑戦しました。ドキドキしながらも、ひとりで歩けるようになると嬉しかったよね。

お正月には、『鎌足ふるさとかるた』が大活躍。鎌足の歴史を知ることができました。

まだまだ書き記すことができないくらいたくさんの思い出があります。

地域の方々の支えがあり、見守りがあってこそその保育でした。

約20年の時を経て再度赴任した時には、「先生、お帰り。まるで嫁に出した娘が帰ってきたようだよ。」Nちゃんのおばあちゃんから、うれしいお言葉をいただきました。

そう、私にとって鎌足保育園は、まさに第二のふるさとです。

保育園は閉園となっても、鎌足の野山と温かい人たちは、これからも子どもたちのみならず、すべての人たちを優しく包み込んでくれることでしょう。

本当にありがとうございました。

追記:このコメントを書き終えてから、鎌足保育園まで行ってきました。主のなくなった園庭の桜はあの頃と同じように咲きそろい、閉園を惜しむかのように散り始めるところでした。 ありがとう こころをこめて ありがとう そしてさよなら

おわりに・・・

記念誌を作成するにあたり、卒園児の方、地域の方、歴代の職員にお声がけさせていただき、素晴らしい記念誌ができあがりました。

メッセージの中には、桜という文字が多く、どの方の思い出にも鎌足保育園の桜があるんだと、改めて鎌足の桜のすばらしさを感じることができました。

鎌足保育園を愛し、支えてくださったすべての皆さまに感謝の気持ちを込めて桜の舞い散る中、鎌足保育園の48年間の幕をとじさせていただきます。

ありがとうございました。

